

### ■米国：APS 社、省エネプログラムによる減収は 1,000 万ドルと発表

2010 年 8 月 4 日の報道によると、アリゾナ州のアリゾナ・パブリック・サービス社（APS 社）が、同社が進める省エネプログラムによって年間 1.1%、約 1,000 万ドルの減収となったことが明らかになった。アリゾナ州の当局は州内の電力会社に対し、省エネプログラム実施によって 2020 年までに 22%需要削減を行うよう義務付けている。APS 社は省エネプログラムの実施にあたって 2010 年度だけで 4,200 万ドルを費やしており、同社の CEO は「省エネプログラムのコストは相当な負担であり、こうした現実について需要家からの理解を得なくてはならない。次回の電気料金改定の際にはデカップリング（電力料金収入と電力消費量を切り離して計算する制度）が必要だ」として州に対してデカップリングの導入を検討するよう求めている。